

別紙様式3(一般競争入札)

令和6年度 石狩森林管理署公共工事契約状況

令和7年 3月27日

分任支出負担行為担当官
石狩森林管理署長 佐藤 肇

工事名		施工場所	工事種別	工事概要	入札方式
中の沢林道逆川線改良工事		石狩市浜益区 石狩森林管理署585林班ほか	道路工事	擁壁工・溝渠工・橋梁塗装工(1橋)	一般競争入札
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所		
63,535,000 円	57,366,770 円	令和 7 年 3月26日	札幌市中央区北1条西20丁目3番25号 岸本産業株式会社 取締役社長 岸本 教範		
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期			
62,500,000 円	令和 7 年 5月	令和 8 年 3月			

- 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格
別添「入札公告」のとおり
- 競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由
別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり
- 入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額
別紙「入札執行調書」(別添2)のとおり
- 予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳
別紙「積算内訳書」(別添3)のとおり
- 予決令第91条第2項の規定により総合評価落札方式を実施した場合
 - ・総合評価落札方式を実施した理由及び落札者決定基準別紙「入札公告」のとおり
 - ・落札理由 競争参加資格確認申請書等の審査及び開札の結果、落札者決定基準を満たした入札者のうち、当該落札者が最も高い評価値であったため。

入札公告(建設工事)

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

なお、令和6年度内に契約することができない場合は、本公告を取り消す事があります。

令和7年2月14日

分任支出負担行為担当官

石狩森林管理署長 佐藤 肇

1 工事概要等

本工事は、施工パッケージ型積算方式の試行工事である。

本工事は、現場閉所による週休2日の試行工事（発注者指定方式）である。

本工事は、受発注者間の情報共有システムの活用工事である。

(1) 工事名 中の沢林道逆川線改良工事（電子入札対象案件）

(2) 工事場所 石狩市浜益区 石狩森林管理署585林班外

【点在箇所】

1. 林道改良1号箇所

2. 林道改良2号箇所、林道補修箇所(逆川橋)

(3) 工事内容 幅員3.6m 改良延長70m 補修延長14.44m

重力式コンクリート擁壁工 203m³

管渠工 21.6m

橋梁塗装工 1橋

仮設工（防塵対策工含む）

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和8年3月2日まで

(5) 本工事の入札は、適切かつ円滑な実施を目的として、仕様に基づく簡易な施工計画に係る技術提案等を求め、当該技術提案等に基づき、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型）のうち、技術提案（簡易な施工計画）の提出・評価を省略し、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、入札説明書等に記載された要求要件を確実に実現できるかどうかを審査・評価する施工体制確認型総合評価落札方式（簡易型（省略））により行う。

(6) 本工事の入札は、入札を電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(7) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

(8) 本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、令和7年6月12日まで余裕期間を見込んだ工事である。

なお、余裕期間の技術者の配置は要しないものとする。

また、余裕期間内に、施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。

- (9) 主任技術者の専任に係る取扱いについては、工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事又は施工にあたり相互に調整を要する工事で、かつ、工事現場の相互の間隔が直線距離で 10 k m 程度又は移動時間 60 分程度の近接した場所において同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第 27 条第 2 項により、同一の専任の主任技術者がこれらの建設工事を管理することができるものとする。

なお、この場合において、同一の主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事を含む場合は、原則 2 件程度とする。ただし、監理技術者には適用しない。

- (10) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和 22 年勅令第 165 号。以下「予決令」という。）第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、予決令第 70 条中、特別の理由がある場合に該当する。

- (2) 令和 5・6 年度の北海道森林管理局における土木一式工事に係る B 等級、A 等級又は C 等級の一般競争参加資格の認定を受けている者（会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、北海道森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

- (3) 会社更生法に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者（(2)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

- (4) 平成 21 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの 15 年間に元請けとして、以下に示す契約金額 500 万円（消費税込み）以上（路体強化工は契約金額に制限なし。）の同種工事を施工した実績を有すること（経常建設共同企業体が同種工事を施工した場合における構成員の実績については、出資比率が 20% 以上である構成員に限り、当該実績を当該構成員の実績として認める。）。なお、当該実績が森林管理局長等（林野庁長官、森林技術総合研修所長、森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長をいう。以下同じ。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成 10 年 3 月 31 日付け 10 林野管第 31 号林野庁長官通知）第 4 の 3 に規定する工事成績評定表の評定点（以下「評定点」という。）が 65 点未満のものは実績として認められない。

経常建設共同企業体にあっては、すべての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

同種工事：森林土木工事（治山事業における溪間工事・山腹工事、林道規程の構造・規格に準ずる保安林管理道もしくは作業道の新設工事、林道事業における新設、改良、災害復旧工事、特殊修繕）

- (5) 次に掲げる基準をすべて満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）に基づき当該工事に配置できること。

ただし、建設業法第26条第3項に規定する工事については、専任で配置できること。
また、建設業法第26条第2項に規定する工事については、専任の監理技術者を配置できること。

なお、監理技術者にあつては、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、次に掲げる②を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

また本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

① 1級土木施工管理技士又は2級土木施工管理技士もしくはこれと同等以上の資格を有する者であること。

② 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

(6) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）、競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、北海道森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭和59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知。以下「工事請負指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。

(7) 北海道森林管理局管内の森林管理（支）署長が発注した同種工事で、令和3年4月1日から令和6年3月31日までの3年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

(8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本関係又は人的関係がある建設業者でないこと。（入札説明書参照）

(9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。（入札説明書参照）

(10) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、北海道森林管理局管内（北海道内）に所在すること。また、経常建設共同企業体として申請書及び資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、上記区域内であること。

(11) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(12) 以下の届出をしていない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。

① 健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出

② 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出

③ 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争入札の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書及び資料を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

- ①提出期間：令和7年2月17日から令和7年3月3日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除く。）の9時00分から17時00分まで。
また、申請書及び資料については、提出期間の中で極力早めに提出願います。
- ②提出先：〒064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番
石狩森林管理署 総務グループ
電話：050-3160-5710
メールアドレス：h_ishikari@maff.go.jp
- ③その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵便又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書及び資料は入札説明書に基づき作成すること。

(4) (2)の①に規定する期間内に申請書及び資料を提出しない者又は競争参加資格がないと認めた者は本競争入札に参加できない。

4 総合評価落札方式に関する事項

(1) 総合評価落札方式の仕組み

本工事の総合評価落札方式は以下の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記2の(6)の資料で示された実績等により、最大30点の加算点を与える。
- ③ 上記3の(1)の資料、下記6の(12)の施工体制に関するヒアリング及び追加資料等の内容に応じて、最大30点の施工体制評価点を与える。
- ④ 得られた標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。
その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記する。

(2) 評価項目

以下に示す項目を評価項目とする。

ア 施工能力等

- ① 企業の施工実績
② 配置予定技術者の能力
③ 企業の安全管理状況

イ 信頼性・社会性

- ① 地域精通度
② 地域貢献度

ウ 施工体制の確保に関する事項

※ア及びイの2項目で最大30点

ウで最大30点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格及び申請書、資料をもって入札する。標準点に加算点及び施工体制評価点を加えた点数をその入札価格で除して評価値（評価値＝{（標準点＋加算点＋施

工体制評価点) / (入札価格) }) を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。

ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格では当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者としてすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点(100点)を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 担当部局

〒064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番

石狩森林管理署 総務グループ

電話：050-3160-5710

メールアドレス：h_ishikari@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の交付期間、場所及び方法

① 交付期間：令和7年2月17日から令和7年3月21日まで(休日を除く。)の9時00分から17時00分まで(12時から13時までを除く。)

② 場所：〒064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番

石狩森林管理署 総務グループ

電話：050-3160-5710

③ その他：配付資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を持参すること。郵送等の持参以外の方法による提出は認めない。

① 電子入札システムによる場合

入札開始日時 令和7年3月18日9時00分

入札締切日時 令和7年3月24日10時00分

② 紙入札方式により持参する場合は、令和7年3月24日10時00分に北海道森林管理局第3会議室へ持参の上、入札すること。

③ 開札は、令和7年3月24日10時00分に北海道森林管理局第3会議室において行う。

④ 紙入札方式による競争入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

- ② 契約保証金 納付(保管金の取扱店 日本銀行札幌東代理店)。
ただし、以下の条件を満たすことにより契約保証金の納付に代えることができる。
ア 利付き国債の提供(保管有価証券の取扱店 日本銀行札幌東代理店)
イ 金融機関若しくは保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。)の保証(取扱官庁石狩森林管理署)
また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。
なお、電子証書等(電磁的記録により発行された保証証書等をいう。)を利用する際は、落札者は電子証書等閲覧サービス上にアップロードされた電子証書等を閲覧するために用いる契約情報及び認証情報を契約担当官等に提供し、契約担当官等は当該契約情報及び認証情報を用いて当該電子証書等を閲覧する。
- (3) 工事費内訳書の提出
第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システム等により提出すること。紙入札方式の場合は、入札書とともに工事費内訳書(様式自由)を提出すること。なお、当該工事費内訳書未提出の入札は無効とする。
- (4) 入札の無効
① 本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者が行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
② 無効の入札を落札者としたことが明らかとなった場合には、落札決定を取り消す。
③ 分任支出負担行為担当官から競争参加資格のあることを確認された者であっても、開札の時ににおいて上記2に掲げる資格がない場合は、競争参加資格のない者に該当する。
④ 上記①の場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第1第1項の規定に基づく指名停止若しくは第10の規定に基づく書面又は口頭での警告又は注意喚起を行うことがある。
- (5) 配置予定監理技術者の確認
落札者決定後、CORINS(一般財団法人日本建設情報総合センターの工事实績情報システム)等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を締結しないことがある。なお、分任支出負担行為担当官によりやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定監理技術者等の変更は認められない。
- (6) 契約書作成の要否 要。
- (7) 関連情報を入手するための照会窓口 上記5の(1)に同じ。
- (8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
上記2の(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3の(2)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時ににおいて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (9) 申請書及び資料の内容のヒアリング
申請書及び資料の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(10) 本案件は、申請書及び資料の提出及び入札を電子入札システムで行うものであり、詳細については、入札説明書及び「電子入札システム運用基準（建設工事及び測量・建設コンサルタント等業務）」（平成 16 年 7 月 29 日付け 16 林政政第 269 号林野庁長官通知）による。

(11) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成 19 年農林水産省訓令第 22 号）第 10 条及び第 11 条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規定第 9 条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指定すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

(12) 施工体制を評価するために、申請書および資料の内容のヒアリングとは別に、施工体制に関するヒアリングを実施するとともに、申請書および資料とは別に追加資料の提出を求める場合がある。

なお、ヒアリングに応じない者及び追加資料を提出しない者が行った入札は、入札に関する条件に違反した入札として無効とする。

(13) 詳細は入札説明書による。

また、入札に参加を希望する者は、北海道森林管理局ホームページに掲載されている競争契約入札心得を熟知のうえ、入札に参加すること。

掲載場所：北海道森林管理局 > 公売・入札情報 > 競争参加資格関係・入札参加者への注意事項等 > 資料 7：北海道森林管理局競争契約入札心得

(14) 本公告に記載のない事項については、北海道森林管理局競争契約入札心得による。

お知らせ

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成 19 年農林水産省訓令第 22 号）が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、北海道森林管理局ホームページ

(<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/keiyaku/contract.html>)
をご覧ください。

(別添 1)

競争参加資格確認結果書

工 事 名 : 中の沢林道逆川線改良工事

発注機関名：石狩森林管理署

入札公告日：令和7年2月14日

競争参加資格確認結果通知日：令和7年3月6日

[illegible]

(別添 2)

入札執行調書（省略型総合評価落札方式）

入札物件番号（第 号）					工事名：中の沢林道逆川線改良工事							
入札者の商号又は名称	技術評価点				第 1 回 入 札			備考	第 2 回 入 札			備考
	総計	標準点	施工能力 加算点	施工体制 評価点	入札価格 （消費税抜き） 円	評価値 （点／百万円）	評価順位		入札価格 （消費税抜き） 円	評価値 （点／百万円）	評価順位	
北宝建設株式会社	153.6	100.0	23.6	30.0	63,800,000	2.408	—					
岸本産業株式会社	156.8	100.0	26.8	30.0	62,500,000	2.509	1	落札				

注）上記金額は、入札者が見積もった金額の１１０分の１００に相当する金額である。

入札執行月日

令和7年 3月24日

開札結果は上記の金額のとおり相違ありません。

執行官 農林水産 技官 佐藤 祐吉

立会職員 農林水産 事務官 瀬川 稔明

確認職員 農林水産 事務官 瀬川 稔明

(別添3)

令和 6 年度

積算内訳書

路線名 中の沢林道逆川線 支線名

工事名 中の沢林道逆川線改良工事

施工地 石狩市浜益区 石狩森林管理署585林班外

森林管理局	北海道森林管理局
森林管理署	石狩森林管理署
事務所名等	本署

本工事費内訳書

中の沢林道逆川線改良工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要	備	考
林道改良（1号箇所）	式	1				6,176,000		費目行			
林道土工	式	1				705,000		工種行			
掘削工	式	1				4,696		種別行			
【施工パ】掘削（切土） 小規模土工 砂・砂質土・粘性土・礫質土	m3	4		1,174		4,696		1号代価表 15頁			
盛土工	式	1				195,058		種別行			
盛土敷均し・締固め ブルドーザ11t級	m3	63		347		21,861		2号代価表 16頁			
購入土運搬 L=21.6km 砂質土	m3	31		5,587		173,197		3号代価表 17頁			
路面工	式	1				246,064		種別行			
路盤工（上層）敷均し・締固め （敷厚 t=20cm）	m3	24		9,498		227,952		4号代価表 18頁			
路床内法仕上工 H=20cm バックホウ山積0.80m3（平積0.60m3）「排出ガス対策型（第2次基準値）」	m	40		186		7,440		5号代価表 19頁			
路床内切土法面整形 バックホウ山積0.80m3（平積0.60m3）「排出ガス対策型（第2次基準値）」	m2	23		464		10,672		6号代価表 20頁			
法面整形工	式	1				36,283		種別行			
切土法面整形工（粗面仕上げ） 砂・砂質土・粘性土 バックホウ山積0.80m3（平積0.6m3）「排出ガス対策型（第2次基準値）」	m2	1	500	432		648		7号代価表 21頁			
盛土法面整形（削り取り整形） 砂・砂質土 BH山積0.80m3	m2	76	800	464		35,635		8号代価表 22頁			

本工事費内訳書

中の沢林道逆川線改良工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
作業土工	式	1				218,445	種別行	
床掘り 砂・砂質土・粘性土・礫質土 機械床掘 BH山積0.45m3 障害あり	m3	125		518		64,750	9号代価表 23頁	
【施工パ】埋戻し 埋戻幅 (1m≦W1<4m)	m3	56		1,824		102,144	10号代価表 24頁	
【施工パ】裏込工 (突出型) 埋戻幅 (W1≧4m)	m3	31		1,013		31,403	11号代価表 25頁	
【施工パ】裏込工 (半溝型) 埋戻幅 (1m≦W1<4m)	m3	9		1,824		16,416	12号代価表 26頁	
基床工 (現地発生材) 敷厚30cm	m2	3		1,244		3,732	13号代価表 27頁	
吞吐口工	式	1				5,451	種別行	
水路工 砂・砂質土・粘性土・礫質土 バックホウ0.8m3級、超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)	m3	3		1,817		5,451	14号代価表 28頁	
法面工	式	1				9,000	工種行	
植生工	式	1				9,369	種別行	
播種工	m2	76	800	122		9,369	15号代価表 29頁	
擁壁工	式	1				4,227,000	工種行	
重力式コンクリート擁壁工	式	1				4,227,357	種別行	
【施工パ】場所打擁壁 C-4P 混B	m3	59	700	70,810		4,227,357	16号代価表 30頁	

本工事費内訳書

中の沢林道逆川線改良工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
排水構造物工	式	1		1,089,000	工種行	
管渠工	式	1		1,089,786	種別行	
【施工パ】 コルゲートパイプ据付 φ2,000mm t=3.2mm	m	7 200	135,000	972,000	17号代価表 31頁	
【施工パ】 護床ブロック 900×900×360mm	個	6	19,631	117,786	18号代価表 32頁	
構造物撤去工	式	1		146,000	工種行	
排水構造物撤去工	式	1		146,757	種別行	
コンクリート管取壊し工 鉄筋構造物 コンクリートブレーカ 20kg級	m3	2 260	49,815	112,581	19号代価表 33頁	
取壊しコンクリート殻処理工（集積・積込） BH山積0.8m3	m3	2 260	1,435	3,243	20号代価表 34頁	
建設副産物運搬費（コン殻） ダンプトラック10t車（良好） L=53.3km	m3	2 260	12,080	27,300	21号代価表 35頁	
建設副産物処理費 コン殻（有筋）	t	2 940	1,200	3,528	22号代価表 36頁	
建設副産物処理費 鉄くず	t	0 070	1,500	105	23号代価表 37頁	
仮設工（1号箇所）	式	1		2,910,000	費目行	
仮設工	式	1		564,000	工種行	
作業敷工	式	1		2,429	種別行	

本工事費内訳書

中の沢林道逆川線改良工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要	備	考
工事用道路盛土	m3	7		347		2,429		24号代価表			
								38頁			
土留・仮締切工	式	1				31,346		種別行			
大型土のう (製作・設置・撤去)	袋	7		4,478		31,346		25号代価表			
								39頁			
仮水路工	式	1				287,166		種別行			
【施工パ】暗渠排水管 廻排水工φ400mm 3ヵ月未満	m	38		7,557		287,166		26号代価表			
								40頁			
水替工	式	1				243,589		種別行			
水替ポンプ据付・撤去(小口径)揚程10m以下 排水6以上30m3/h未満ポンプ口径100mm	個所	1		52,513		52,513		27号代価表			
								41頁			
水替ポンプ据付・撤去(小口径)揚程10m以下 排水0以上6m3/h未満ポンプ口径50mm	個所	1		18,974		18,974		28号代価表			
								42頁			
ポンプ運転(作業時排水)小口径発動発電機 排水量6以上30m3/h未満(ポンプ径100mm*1台)	日	14		6,265		87,710		29号代価表			
								43頁			
ポンプ運転(作業時排水)小口径発動発電機 排水量0以上6m3/h未満(ポンプ径50mm*1台)	日	14		6,028		84,392		30号代価表			
								44頁			
足場・支保工	式	1				132,000		工種行			
足場(排水構造物工) 手摺先行型枠組足場:29掛m2	式	1				132,849		31号代価表			
								45頁			
工事用道路工	式	1				2,214,000		工種行			
敷砂利(現道補修)	m3	300		7,068		2,120,400		32号代価表			
								46頁			

本工事費内訳書

中の沢林道逆川線改良工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要	備	考
敷鉄板 使用日数90日 鋼板22×1524×6096mm (6枚)	式	1				94,199		33号代価表 47頁			
直接工事費	式	1				9,086,000					
共通仮設費計	式	1				2,085,000				116,000 + 1,826,000 + 143,000	
共通仮設費(積上げ分計)	式	1				116,000				116,326	
運搬費	式	1				116,326		1号内訳書 12頁			
共通仮設費(率計上)	式	1				1,826,000				9,086,000 * 20.1 / 100	
現場環境改善費(率計上)	式	1				143,000				9,056,000 * 1.59 / 100	
純工事費	式	1				11,171,000				9,086,000 + 2,085,000	
現場管理費	式	1				4,005,000				11,171,000 * 35.86 / 100	
林道改良 (2号箇所)	式	1				16,768,000		費目行			
林道土工	式	1				1,944,000		工種行			
掘削工	式	1				22,306		種別行			
【施工パ】掘削(切土) 小規模土工 砂・砂質土・粘性土・礫質土	m3	19		1,174		22,306		34号代価表 48頁			
盛土工	式	1				737,874		種別行			

本工事費内訳書

中の沢林道逆川線改良工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
盛土敷均し・締固め ブルドーザ11t級	m3	44	347	15,268	35号代価表 49頁	
購入土運搬 L=23.7km 砂質土	m3	122	5,923	722,606	36号代価表 50頁	
路面工	式	1		218,274	種別行	
路盤工（上層）敷均し・締固め （敷厚 t=20cm）	m3	18	9,883	177,894	37号代価表 51頁	
路床内法仕上工 H=20cm バックホウ山積0.80m3（平積0.60m3）「排出ガス対策型（第2次基準値）」	m	30	186	5,580	38号代価表 52頁	
路床内切土法面整形 バックホウ山積0.80m3（平積0.60m3）「排出ガス対策型（第2次基準値）」	m2	75	464	34,800	39号代価表 53頁	
法面整形工	式	1		19,580	種別行	
盛土法面整形（削り取り整形） 砂・砂質土 BH山積0.80m3	m2	42 200	464	19,580	40号代価表 54頁	
作業土工	式	1		932,023	種別行	
床掘り 砂・砂質土・粘性土・礫質土 機械床掘 BH山積0.45m3 障害あり	m3	550	518	284,900	41号代価表 55頁	
【施工パ】埋戻し 埋戻幅（W1≧4m）	m3	343	1,013	347,459	42号代価表 56頁	
【施工パ】埋戻し 埋戻幅（1m≦W1<4m）	m3	5	1,824	9,120	43号代価表 57頁	
【施工パ】裏込工（半溝型） 埋戻幅（1m≦W1<4m）	m3	102	1,824	186,048	44号代価表 58頁	
基床工（現地発生材） 敷厚60cm	m2	42	2,488	104,496	45号代価表 59頁	

本工事費内訳書

中の沢林道逆川線改良工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
吞吐口工	式	1				14,536	種別行	
水路工 砂・砂質土・粘性土・礫質土 バックホウ0.8m3級、超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）	m3	8		1,817		14,536	46号代価表 60頁	
法面工	式	1				5,000	工種行	
植生工	式	1				5,148	種別行	
播種工	m2	42	200	122		5,148	47号代価表 61頁	
擁壁工	式	1				10,272,000	工種行	
重力式コンクリート擁壁工	式	1				10,272,516	種別行	
【施工パ】 場所打擁壁 C-4P 混B	m3	143	290	70,810		10,146,364	48号代価表 62頁	
基床工 敷厚=15cm、割栗石80～150mm、20%割増	m2	52		2,426		126,152	49号代価表 63頁	
排水構造物工	式	1				3,051,000	工種行	
管渠工	式	1				3,051,536	種別行	
【施工パ】 コルゲートパイプ据付（足場工含む） φ 3,000mm t=3.2mm	m	14	400	190,100		2,737,440	50号代価表 64頁	
【施工パ】 護床ブロック 900×900×360mm	個	16		19,631		314,096	51号代価表 65頁	
構造物撤去工	式	1				1,496,000	工種行	

本工事費内訳書

中の沢林道逆川線改良工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要	備	考
構造物取りこわし工	式	1				1,384,499		種別行			
コンクリート取壊し工 無筋構造物 大型ブレーカ 油圧式600～800kg級	m3	61		6,384		389,424		52号代価表 66頁			
取壊しコンクリート殻処理工（集積・積込） BH山積0.8m3	m3	61		1,435		87,535		53号代価表 67頁			
建設副産物運搬費（コン殻） ダンプトラック10t車（良好） L=55.4km	m3	61		12,520		763,720		54号代価表 68頁			
建設副産物処理費 コン殻（無筋）	t	143	820	1,000		143,820		55号代価表 69頁			
排水構造物撤去工	式	1				112,476		種別行			
【施工パ】 コルゲートパイプ 撤去 φ2,000mm	m	9	600	11,360		109,056		56号代価表 70頁			
建設副産物処理費 鉄くず	t	2	280	1,500		3,420		57号代価表 71頁			
仮設工（2号箇所）	式	1				1,518,000		費目行			
仮設工	式	1				1,125,000		工種行			
作業敷工	式	1				49,667		種別行			
工事用道路盛土	m3	3		347		1,041		58号代価表 72頁			
敷鉄板 使用日数60日 鋼板22×1524×6096mm（4枚）	式	1				48,626		59号代価表 73頁			
土留・仮締切工	式	1				40,302		種別行			

本工事費内訳書

中の沢林道逆川線改良工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
大型土のう (製作・設置・撤去)	袋	9		4,478		40,302	60号代価表 74頁	
仮水路工	式	1				604,560	種別行	
【施工パ】暗渠排水管 廻排水工φ400mm×2 3ヵ月未満	m	40		15,114		604,560	61号代価表 75頁	
水替工	式	1				430,806	種別行	
水替ポンプ据付・撤去(小口径)揚程10m以下 排水6以上30m3/h未満ポンプ口径100mm	個所	2		52,513		105,026	62号代価表 76頁	
ポンプ運転(作業時排水)小口径発動発電機 排水量6以上30m3/h未満(ポンプ径100mm*2台)	日	26		12,530		325,780	63号代価表 77頁	
足場・支保工	式	1				393,000	工種行	
足場(排水構造物工) 手摺先行型枠組足場:86掛m2	式	1				393,966	64号代価表 78頁	
林道補修	式	1				5,575,000	費目行	
現場塗装工	式	1				2,642,000	工種行	
橋梁塗装工「逆川橋」		1				2,642,142	種別行	
塗膜除去 廃材の回収・積込 橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工[材工共]	m2	75	700	10,490		794,093	65号代価表 79頁	
清掃・水洗い 橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工[材工共]	m2	75	700	161		12,187	66号代価表 80頁	
素地調整 1種ケレン 橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工[材工共]	m2	75	700	10,490		794,093	67号代価表 81頁	

本工事費内訳書

中の沢林道逆川線改良工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量		単 価		金 額	摘 要	備 考
防食下地 有機ゾンクリッチ スプレー 橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工 下塗[材工共]	m2	75	700	1,540		116,578	68号代価表 82頁	
下塗り 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)・スプレー 橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工 下塗[材工共]	m2	75	700	1,610		121,877	69号代価表 83頁	
中塗り 弱溶剤形ふっ素樹脂 スプレー 濃彩 橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工 中塗[材工共]	m2	75	700	812		61,468	70号代価表 84頁	
上塗り 弱溶剤形ふっ素樹脂 スプレー 濃採 橋梁塗装工 塗替塗装 昼間施工 上塗[材工共]	m2	75	700	1,580		119,606	71号代価表 85頁	
P C B 塗膜処分費	k g	1,555	600	400		622,240	72号代価表 86頁	
仮設工	式	1				2,933,000	工種行	
足場・支保工 「逆川橋」						844,311	種別行	
足場工(単独使用) 塗装足場 朝顔(両側) 桁高1.5m以上 プレートガーダ・ボックスガーダ 2箇月	m2	79	400	4,210		334,274	73号代価表 87頁	[R6橋梁P4-21]
単管傾斜足場 H≦30m	m2	6	300	3,558		22,415	74号代価表 88頁	
防護工(シート張り、板張り)	m2	186	900	2,609		487,622	75号代価表 89頁	
防塵対策工 「逆川橋」						2,089,160	種別行	
クリーンルーム設置費用(逆川橋)	式	1				2,089,160	76号代価表 90頁	
直接工事費	式	1				23,861,000		
共通仮設費計	式	1				5,282,000		905,000 + 4,081,000 + 296,000

本工事費内訳書

中の沢林道逆川線改良工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要	備	考
共通仮設費(積上げ分計)	式	1				905,000				458,374 + 447,540	
運搬費	式	1				458,374		2号内訳書	13頁		
安全費 逆川橋	式	1				447,540		3号内訳書	14頁		
共通仮設費(率計上)	式	1				4,081,000				23,044,830 * 17.71 / 100	
現場環境改善費(率計上)	式	1				296,000				22,329,000 * 1.33 / 100	
純工事費	式	1				29,143,000				23,861,000 + 5,282,000	
現場管理費	式	1				9,575,000				27,956,830 * 34.25 / 100	
工事原価	式	1				53,894,000				15,176,000 + 38,718,000	
一般管理費等	式	1				9,641,809				9,641,809	
一般管理費等計	式	1				9,641,000				9,641,809	
工事価格	式	1				63,535,000				63,535,000	
消費税相当額	式	1				6,353,500				63,535,000 * 10 / 100	
請負金額	式	1				69,888,500				63,535,000 + 6,353,500	